

三重県立総合医療センター 後期研修ガイド

病院名	地方独立行政法人 三重県立総合医療センター (443)床
開設者	地方独立行政法人 三重県立総合医療センター 理事長
病院長	新保 秀人
住所	〒510-8561 三重県四日市市大字日永5450-132
TEL/FAX	059-345-2321 / 059-347-3500
URL	http://www.mie-gmc.jp/
交通	近鉄四日市駅から「医療センター」行き (約25分) 近鉄塩浜駅から「高花平」または「医療センター」行き (約20分)
医師数	108名 (平成30年4月1日)
指導医数	45名 (平成30年4月1日)
研修医数	初期研修医 21名 (平成30年4月1日)
	後期研修医 16名 (平成30年4月1日)
患者数	1日平均入院患者数 / 325.7人 (平成29年度)
	1日平均外来患者数 / 568.7人 (平成29年度)
主な設備と医療内容	屋上ヘリポート、NICU、GCU、MFICU、電子カルテ、リニア搬送システム、MRI、X線CT、ライナック、頭腹部アンギオ、心アンギオ、ガンマカメラほか
主な症例(数)	※当医療センターホームページをご覧ください。
診療科目	総合内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、脳神経内科、消化器・一般外科、乳腺外科、小児外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、小児科、産婦人科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、精神科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、救急・集中治療科、病理診断科
学会認定施設	日本内科学会認定医制度教育病院、日本小児科学会小児科専門医研修施設、日本外科学会外科専門医制度修練施設、日本整形外科学会専門医制度研修施設、日本産科婦人科学会専門医制度卒後研修指導施設、日本泌尿器科学会専門医教育施設、日本脳神経外科学会専門医訓練施設(A項施設)、日本医学放射線学会専門医修練協力機関、日本麻酔科学会認定麻酔科認定病院、日本胸部外科学会認定医認定制度指定施設、呼吸器外科専門医合同委員会関連施設、日本循環器学会専門医研修施設、日本神経学会教育関連施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本消化器内視鏡学会認定指導施設、日本大腸肛門病学会専門医修練関連施設、日本周産期・新生児医学会周産期新生児専門医暫定研修施設、日本呼吸器内視鏡学会認定施設、日本心血管インターベンション学会認定研修関連施設、三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設、日本呼吸器学会認定施設、日本皮膚科学会認定専門医研修施設、日本消化器病学会認定施設、日本透析医学会教育関連施設、日本呼吸器外科学会指導医制度関連施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本外科学会認定医制度修練施設、日本脳卒中学会認定研修教育病院、日本肝臓学会認定施設、日本アレルギー学会認定準教育施設、日本臨床細胞学会認定施設

<p>研修コース</p>	<p>【内科系コース】 循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、脳神経内科、総合内科及び小児科を中心に専攻科を選択して研修します。 専攻科を複数選択することも可能です。</p> <p>【外科系コース】 外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、産婦人科、整形外科、泌尿器科を中心に専攻科を選択して研修します。</p> <p>【その他】 麻酔科や救命救急センターを中心とする研修も可能です。 ※研修のコースに関わらず救命救急センターで週1回程度の夜間勤務を必修とします。</p>	
<p>後期研修後の進路</p>	<p>希望により継続して勤務可能</p>	
<p>募集要項</p>	<p>応募資格</p>	<p>平成31年4月1日の時点で、2年間の初期臨床研修を修了した者、もしくは見込みの者</p>
	<p>採用予定人数</p>	<p>若干名</p>
	<p>処遇 (身分、年収、保険、宿舍など)</p>	<p>正規職員として採用、身分保障されます。 (参考:医師免許取得後3年目の基本的給与月額 約70万円) 基本的給与に加えて、扶養手当、住居手当、通勤手当、また、実績に応じて時間外手当等を支給します。さらに、年2回の期末・勤勉手当の支給があります。 健康保険は地方職員共済組合に加入します。</p>
<p>応募</p>	<p>応募締切日</p>	<p>平成31年2月28日(木)</p>
	<p>試験日</p>	<p>応募順に随時面接を実施し、採用を決定します。</p>
	<p>連絡先</p>	<p>〒510-8561 三重県四日市市大字日永 5450-132 三重県立総合医療センター 臨床研修センター Tel: 059-345-2321 / Fax: 059-347-3500 E-mail: rinken@mie-gmc.jp</p>